



**1**  
**成長と清流化を願い稚魚を放流**  
一関・磐井川で「魚資源保護鮎放流事業」

市が主催するアユ、ヤマメの稚魚放流は5月31日、磐井川河川公園「白鳥ふれあいの水辺」と萩荘字大袋地内で行われました。このうち「白鳥ふれあいの水辺」で行われた放流には、あおば保育園(岩瀬道明園長、園児81人)の4、5歳児42人と地元住民など約70人が参加。バケツに稚魚を受け取った園児は「大きくなあれ」と声をかけながら川岸からそっと放しました。菊池結登君(5つ)は「口がかわいい。まだ小さいけど、ご飯をいっぱい食べて大きくなってほしい」と笑顔で話してくれました。



**5**  
**地域住民ら300人も参加。思い出を刻む**  
東山・松川小学校で最後の運動会

26年4月に長坂、田河津両小学校と統合する松川小学校(琵琶坂公一校長、児童98人)最後の運動会は5月25日、同校で行われ、赤白の選手が団体種目や個人種目で競いました。運動会には児童、保護者や地域住民など約400人が参加。学年縦割りの赤白に分かれた選手たちは、徒競走や親子レースなどで熱戦を繰り広げました。PTAの綱引きでは、児童の声援を受けながら保護者らが懸命に綱を引き、会場を沸かせました。休憩時には全員で記念撮影をして、閉校前の思い出を刻みました。

**2**  
**児童が応急手当など救命を学ぶ**  
花泉・金沢小で「命をつなぐプロジェクト講習会」

金沢小学校(山口道明校長、児童138人)で5月31日、「命をつなぐプロジェクト講習会」が開かれ、5、6年生46人が骨折の処置や胸骨圧迫などを学び、救命の大切さに触れました。これは昨年度、中学生を対象に市が始めた「命をつなぐプロジェクト事業」の一環で小学生を対象にするのは初めて。国際医療福祉専門学校一関校の立岡伸章救急救命学科長らが指導しました。皆川亜耶さん(5年)は「繰り返し練習したい」と、菅原爽太君(同)は「家族が倒れたら助けたい」と話していました。



**6**  
**子育てをサポート、親子で楽しく交流**  
室根・折壁保育園で「なかよし広場」

保育園などへの入所前の乳幼児を対象にした遊びの教室「なかよし広場」(花泉子育て支援センター主催)は5月30日、折壁保育園で開かれ、室根地域の親子8組18人が参加しました。広場では、参加した子どもと保護者が一緒に、おもちゃや遊具で遊んだり、音楽に合わせて体を動かしたり、和やかに過ごしました。1歳3カ月の和真君と参加した母親の及川愛佳さん(30)は「楽しいです。利用者同士が親しくなれるのでうれしいです」と話していました。同広場は毎週木曜日に開かれています。



**3**  
**初夏の陽光を浴びながら古里を散策**  
大東・猿沢公民館で「ウォーキング教室」

猿沢公民館主催の「ウォーキング教室」は5月28日、地区内に設けられたウォーキングコースで行われ、新緑の中、参加者は会話を弾ませながら心地よい汗を流しました。5年目を迎えた同教室は、11月まで毎月1回、地区内を歩くほか、県内外で移動教室も行う人気の教室で、参加者は年々増えています。毎朝の散歩が日課の小野寺春一さん(71)は「初めて参加した。みんなと会話しながら歩くと楽しいね」と汗をぬぐいながら笑顔で話してくれました。



**7**  
**川崎産イチゴでジャム作りに挑戦**  
川崎公民館で「第1回川の楽校」

川崎町子ども育成会連合会(金野健男会長)主催の「第1回川の楽校」は6月1日、川崎公民館で開かれ、小学生と保護者ら25人が川崎産のイチゴでジャムを作りました。講師は、同町のリンゴ農家菅原君代さん(55)。鍋に入れたイチゴにレモン汁と砂糖を加え、つぶさないように、焦がさないようにじっくり煮詰めました。出来上がったジャムは早速パンに塗って試食。川崎小5年の佐藤琉偉君は「おいしい。初めて作ったけど上手にできました」と喜んでいました。

**4**  
**日本発祥の軽スポーツに挑戦**  
千厩仮設住宅で「スポーツ吹矢」体験交流

千厩仮設住宅入居者の「スポーツ吹矢体験交流」は5月17日、県スポーツ吹矢協会の萩田進会長を講師に同住宅集会所で行われ、入居者は5発先の的をめがけ矢を放ちました。体験交流は、被災した人を元気にしようと埼玉県スポーツ吹矢協会が大会で募った被災地支援金を活用して行われました。佐々木八郎さん(86)は「先生の教えを忠実に守って放った。腹式呼吸で精神統一にもなる。おもしろいです」と語り、仲間が放った吹き矢の行き先にも目を凝らし、高得点に歓声を上げていました。



**8**  
**ハーレーなど約千台が集結**  
藤沢で「V-Rally in Fujisawa2013」

大型バイクの愛好家が集う「V-Rally in Fujisawa2013」(ブルファイター主催)は5月25、26の両日、藤沢スポーツランドで開かれ、東北、関東、北海道などからバイク約900台、約1,000人が集結し、一年ぶりの再会を喜び合いました。ハーレーダビッドソンなど個性豊かなバイクが並んだ会場では、互いの愛車を眺めながらバイク談義に花を咲かせていました。会場にはバイク用品、アクセサリ類などを扱うショップやB級グルメなどの出店が軒を連ね、多彩なイベントと共に藤沢の夜を盛り上げました。



一関  
花泉  
大東  
千厩

東山  
室根  
川崎  
藤沢